

鯨社協だより

6
2017

ふれあい



平成 29 年 4 月 19 日 社協支部活動の様子

発行・編集：社会福祉法人鯨ヶ沢町社会福祉協議会

TEL：0173-82-1602

FAX：0173-72-5804

<http://ajisyakyo.justpbs.jp>

検索

この広報誌「ふれあい」は皆さまから頂いた社協会費及び青森県共同募金会からの配分金で作成しております

鯨ヶ沢社会福祉協議会

会長就任にあたり

このたびは会長選任の理事会において、鯨ヶ沢社会福祉協議会会長を再任させていただきましたことになりました。



会長 東條昭彦

今日、地域・家族のつながりの希薄化が進むとともに、近年多発する災害や社会的孤立、子どもの貧困等が社会問題になるなど、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しており、これまでの社会福祉の取り組みでは対応しきれない様々な課題が広がっています。

また改正社会福祉法が施行され、経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みを実施する責務など、社会福祉法人を取り巻く環境も大きく変わろうとしています。

その中であって、本会では地域福祉活動の確実かつ効果的に行うため、平成29年4月からの5カ年計画である第4次地域福祉活動計画を策定し、役員一丸となり「笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくり」に取り組んでいく所存であります。

今後とも、皆様のご支援、御協力を賜るようお願い申し上げます。



第4次鯨ヶ沢町地域福祉活動計画

が完成しました！

「笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくり」を基本理念とし、地域住民が、これまで以上に地域活動に取り組みやすくなるような環境づくりや、住民同士の支え合いに必要な地域の仕組みをつくり、それぞれの立場への相互理解と連携を深め、一体的な取り組みを推進することにより、子どもから高齢者に至るまで、誰もが安心して生活することのできる地域社会の実現に向け、地域福祉の推進に取り組んでいきます。

計画期間：平成29年度～平成33年度

目標1 日常生活圏内で支え合い、助け合う仕組みをつくる

- ①地域福祉活動への参加の促進
- ②地域の見守り体制の強化
- ③地域の交流の場づくり

目標2 地域福祉活動に主体的に参加する人づくり、組織づくりを行う

- ①地域福祉を支える人材づくり
- ②福祉教育の推進
- ③地域の交流の場づくり

基本理念

笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくり

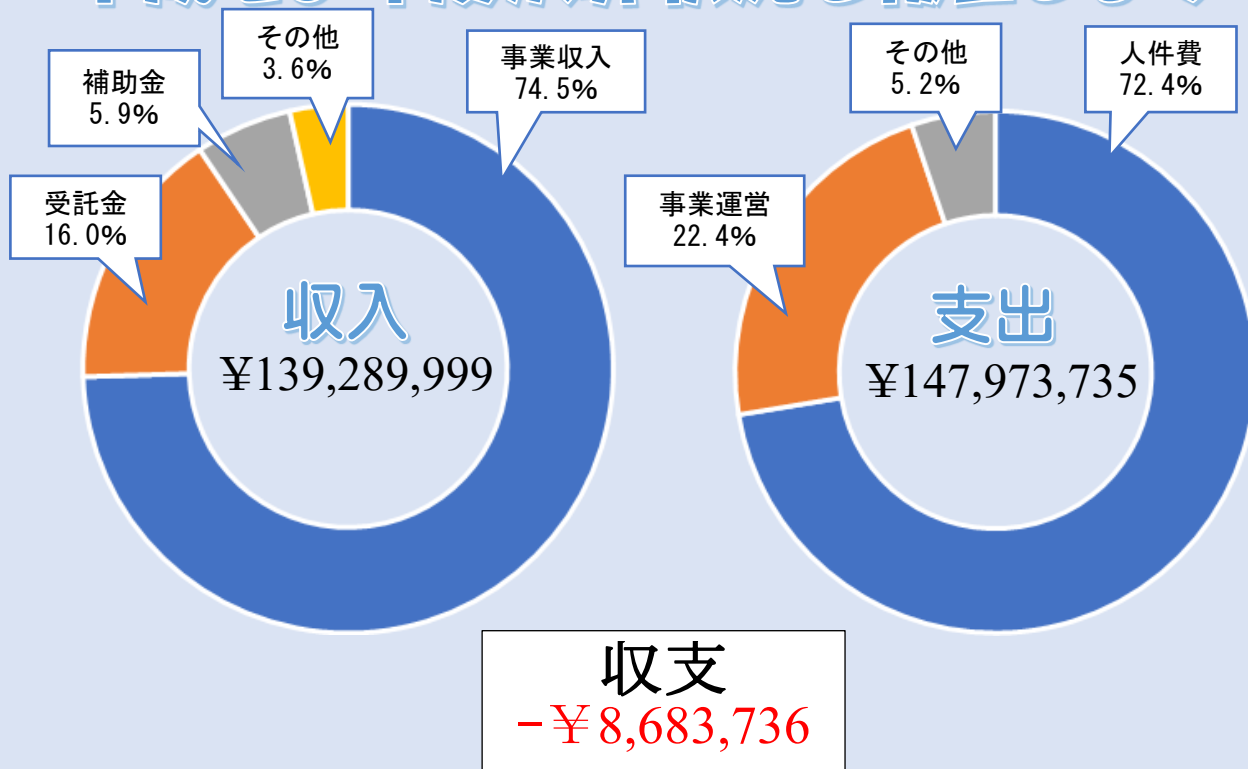
目標4 「さまざまなニーズ」を受け止め、対応できる仕組みづくりを目指す

- ①相談体制の充実、あらゆる相談に対応する総合的なマネジメントの強化
- ②サービス利用の支援と制度の谷間にある人への支援
- ③社会福祉協議会の活動の活性化

目標3 地域で生活しやすい環境づくり

- ①介護予防の促進
- ②移送手段の充実

平成 28 年度決算状況を報告します



主な会費運営事業

・地域の見守り活動 ・支部活動 ・広報(福祉の情報提供) 等

理事・監事・評議員(改選)

理事 (10名)

任期 平成29年6月8日～平成30年度の決算に関する定時評議員会の終結まで

会 長	東條 昭彦	
副 会 長	石井侑一郎	
常務理事	世永 一雅	
理 事	齋藤 博	豊沢 豊彦
	奈良 正樹	成田 勝義
	長谷川謙司	三ツ谷榮子
	三ツ谷忠義	

評議員 (15名)

任期 平成29年4月1日～平成32年度の決算に係る定時評議員会まで

天野 せつ	生田 光子	大澤 雅子
加藤 隆之	川野 良一	川村 孝淳
今 勝義	齋藤 伸治	坂牛 哉子
佐藤都士子	神 新	茶谷 貞悦
中嶋しめ子	平田 衛	山田 正勝

監事 (2名)

任期 平成29年6月8日～平成30年度の決算に関する定時評議員会の終結まで

工藤 八子	鈴木 孝俊
-------	-------

社協支部活動（ふれあい訪問）

社協支部活動のひとつである「ふれあい訪問」は、自宅を訪問して会話を交わしながら生活の様子を気にかける活動です。今回は平成29年4月19日（水）に鱒ヶ沢支部で、5月7日（日）に中村支部で行われたふれあい訪問に同行しました。社協支部役員・ほのぼの協力員のみなさんが心をこめて作ったお弁当を、対象者（町内の75歳以上のひとり暮らし世帯）へお届けしました。訪問した方々からは、

「ありがとう！」
「待ってたよ〜」
などの声と笑顔が見られました。



中村支部の様子



鱒ヶ沢支部の様子

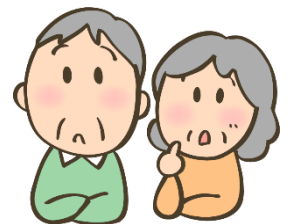
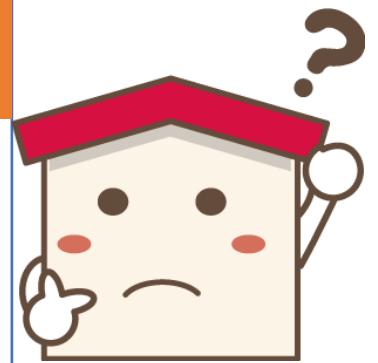
※活動費には社協会費があげられています

地域でお互いが気にかかけあう関係づくり

「あれ？」と思ったら、鱒ヶ沢社協へご連絡ください！

- 最近外出する姿を見ていない
- 新聞や郵便がたまっている
- 洗濯物が干したままになっている
- 暗くなっても電気が消えたまま、または夜中までつけっぱなしになっている
- 日中でも雨戸やカーテンが閉まったまま、または夜中まで開いたままになっている
- 電話が鳴りっぱなし、または電話をかけても応答がない
- 家や部屋の周りで異臭がする

☎0173-82-1602 担当：地域福祉課



社協会費のお願い

社会福祉協議会の会員とは、地域住民を対象に、事業の目的に賛同して会費を納入したのものとしており、毎年度6月末日までに各支部役員や町内会等を通じて納入されています。また、当会では一般会員（一口500円）のほかに、団体会員（一口3,000円）も募集しております。皆さんから頂いた「会費」は地域の活動に活かせるように運営しておりますので、今年も宜しくお願い致します。



ありがとう!



鯉ヶ沢町総合保健福祉センター貸館のお知らせ

鯉ヶ沢町総合保健福祉センター内の各場所を町民の皆さまに貸出しいたします。使用を希望される個人や団体は、鯉ヶ沢町社会福祉協議会までお問い合わせください。

利用可能日：月曜日～金曜日

利用場所	規格・備品等	利用人数 目安	使 用 料		用 途 例
			午 前 8時～12時	午 後 13時～17時	
会 議 室	椅子テーブル	20～40名	4,000円	4,000円	会議、講習会等
和 室	12畳、テーブル2つ、座布団	10名	2,000円	2,000円	座談会、定例会、相談窓口等
栄養指導室	調理台7つ、調理器具	20～40名	3,000円	3,000円	料理教室、交流会、講習会等

※冷暖房費別

※栄養指導室の使用料はガス代を含みます

※グランドゴルフ場の利用は無料ですが使用申請が必要です

担当：総務課

空き缶・ペットボトル収集状況

平成29年3月1日～5月31日収集分

鰯ヶ沢町総合保健福祉センター
～旧いこいの湯玄関前～

空き缶 (アルミ・スチール)	1, 680 kg
ペットボトル	460 kg
合計	2, 140 kg



正面玄関



旧いこいの湯

収益金は社協で展開している福祉活動に役立てられています。今後もみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

※空き缶・ペットボトル以外（ビン、スプレー缶等）の持ち込みはご遠慮ください
※ペットボトルのフタは外してください

～平成29年3月1日～5月31日までにご寄付を頂いた方々です～

- (敬称略)
- 【古切手】 鰯ヶ沢こども園
 - 赤石土地改良区
 - 秋元 茂子
 - 鰯ヶ沢高校
 - 鰯ヶ沢町地域婦人団体連絡会
 - 大谷 久子
 - 葛西 林一郎
 - 笠島 歌子
 - 加藤 みさ子
 - 川野 良一
 - 後藤 つる
 - 今松 夫
 - 斎藤 ミエ
 - 斎藤 与惣市
 - 坂井 トキエ
 - 坂本 ヒサ
 - 佐藤 和男
 - 佐藤 カネ子
 - 澤田 賢治
 - 【プルタブ】
 - 神勢 玲子
 - 神 勢津子
 - 神 稔
 - 杉原 勇
 - 千崎 得恵
 - 高井 酒店
 - 建石愛児園
 - 館山 規子
 - 館山 幸枝
 - 對馬 勇光
 - 中村 ヒサ子
 - 中村 婦人会
 - 奈良 幸江
 - 西松島町内会
 - 野呂 信一
 - 長谷川 薫
 - 花田 さつ子
 - 花田 凧沙
 - 花田 柚月
 - 野呂 信一
 - 濱 未来
 - (有) 神建築
 - (有) 山田 住建
 - 匿名

- 濱 未来
- 深谷町内会
- 別所 秋穂
- 本庄 美也子
- 見崎 あい
- 山屋 キヨウ子
- (有) 神建築
- (有) 山田 住建
- 湯つこの会
- 湯舟ふれあい会
- よさこい
- 匿名
- 【寄附金】
- 鰯ヶ沢町地域婦人団体連絡協議会

善意の窓

収集場所：鰯社協窓口



みなさまの善意を「地域福祉社会」づくりに活かし取り組んでまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

ボランティア通信

①「ボランティア団体等へ活動費を助成します」

地域の活性化につながる活動やボランティア活動を行なっている団体等に、活動費を助成します。対象となる費用は、活動に必要な消耗品や備品の購入などです。各団体で活動している内容が分かる書類を添えて申請して頂きます。(1団体30,000円×5団体まで)

受付期間：平成29年度7月3日から受付します。※5団体の助成が決まった時点で終了となります

対象団体：町内で活動している団体等に限る

※詳しくは、ボランティアセンター窓口までおこし下さい

②「シルバーボランティア募集！！」

今年度から鱒ヶ沢町より委託を受け、ポイントがもらえるボランティアを育成するため、「鱒ヶ沢町介護サポーター養成講習」を下記の日程で開催します。事前に電話等でお申込みをお願いします。 **受講料：無料** (担当：総務課)

日 時	定員	場 所	申込期限
平成29年8月4日(金) 13時30分～16時30分	15名	鱒ヶ沢町総合保健福祉 センター内	平成29年7月28日 (金)
平成29年11月10日(金) 13時30分～16時30分	15名	鱒ヶ沢町総合保健福祉 センター内	平成29年10月27日 (金)

※上記以外でも地区に出向いての開催も可能ですが、日程等調整のため事前に相談が必要です。

～出張講座のご案内～

講座名	目 的	実施形態	対象目安	費 用
車いす体験	車いすの操作方法などを学ぶとともに、車いす利用者の気持ちを理解する。	体 験 50分程度	5名～20名	無 料
障がい者 スポーツ体験	スポーツを通じて障がいの特徴の理解を深める。	体 験 40分～90分	5名～20名	無 料
認知症サポ ーター養成講座	認知症について正しい理解を学び、助け合いと支えあいの輪を広げる。	講 話 60分～90分	5名～20名	無 料

(注1) 講座の時間帯は、原則、平日の9時～15時までとしますが、それ以外の場合は、ご相談下さい。

(注2) 講座の所要時間、人数は、あくまで目安ですので、ご相談に応じます。

(注3) 営利目的の催しや、講座の趣旨にそぐわないと認められる場合はお申込みできません。

～困ったさん・協力し隊を随時募集中～

日常生活の困りごとは人それぞれによって違います。そんな時は一人で悩んでないで、気軽にボランティアセンターまで相談して下さい。内容によっては、登録しているボランティアを紹介し一緒に困りごとの解決に協力します。また、ボランティア活動に協力していただける「協力し隊」も同時募集しますので宜しくお願い致します。

中学生・高校生を対象としたボランティア募集！！

「福祉に興味がある。または、将来福祉の仕事に就いてみたい」と考えてる方を対象に、長期の休暇(夏休み・冬休み等)や週末を使って一緒に福祉の体験をしませんか？興味のある方は、ホームページから情報を入手して、一緒に活動しましょう！！